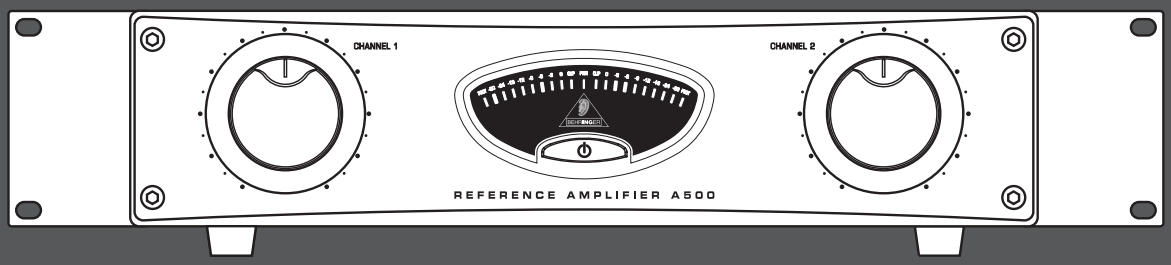
JP



取扱説明書

REFERENCE AMPLIFIER A500

Professional 600-Watt Reference-Class
Studio Power Amplifier

BEHRINGER

JP

目次

安全にお使いいただくために 3
法的放棄 3
限定保証 3
1. 概要 5
1.1 ご使用の前に 5
1.1.1 出荷 5
1.1.2 使用開始 5
2. コントロールパネル 6
2.1 フロントサイド 6
2.2 リヤサイド 6
3. アプリケーションの例 7
3.1 ステレオモード 7
3.2 モノブリッジモード 8
4. 設置方法 8
4.1 ラックの中へ組み立てる 8
4.2 接続 8
4.3 オーディオ接続 9
5. 技術仕様 10

ありがとう

REFERENCE AMPLIFIER A500 のお買い上げ誠にありがとうございます。この機器は、レコーディングスタジオで使用するために開発されましたが、同時に小さなライブで音をガンガン響かせる能力も十分に備えています。広範にわたって様々な可能性があることから、A500 は、信用のおける幅のあるコンポーネントとなります。

A500 は、特別なスイッチの切り換えが可能です。ラウドスピーカーをスイッチ入力時のノイズから守り、最終段階ですら加熱から守ってくれます。出力におけるショートの場合ですら、最終段階は、危険にさらされません。

この最終段階の様々なモード (ステレオまたはモノストラップ) は、オーディオ装置による作業を効率よく多様化し、希望をかなえてくれます。

JP 安全にお使いいただくために

注意
感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

テクニカルデータや製品の外観は予告なしに変更される場合があります。ここに記載された情報は、印刷時のものです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC Group は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。BEHRINGER 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC Group の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC Group を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、Red Chip Company Ltd. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有
© 2010 Red Chip Company Ltd.
Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証

§ 1 保証

1 この制限付き保証は、お客様が購入した国の BEHRINGER 認定ディーラーから製品を購入された場合にのみ有効です。認定ディーラーのリストは BEHRINGER のウェブサイト behringer.com の “Where to Buy” でご確認いただくか、お近くの BEHRINGER のオフィスにお問い合わせください。

2 MUSIC Group* は、この製品の機械的または電気的な部品のみを保証し、その地域の該当する法律によって、最短の保証期間が義務化されている場合を除き、購入日から 1 年間 通常の状況で使用された場合の素材や細工の欠陥には関与しません (下の §4 限定保証の条項をご覧ください)。特定された期間内に、製品に何らかの、下の §4 で除外されていない欠陥が見られる場合、MUSIC Group は、弊社の判断で、適切な新品または再生された商品またはパーツを使って、製品を交換または修理いたします。MUSIC Group が製品そのものを交換すると決定した場合、この限定保証が、交換された商品に当初の保証期間の残りの期間すなわち、元の製品の購入日から 1 年間（または適切な最短の保証期間）適用されます。

3 保証の請求が有効なとき、修理または交換された製品は MUSIC Group が運送料を元払いしユーザーに返却します。

4 上に示された以外の保証の請求は、明白に除外されます。

領収書は保管してください。これは限定保証を受けるためのお客様の購入の証明となります。この限定保証は、このような購入証明が無い場合は無効となります。

JP

§ 2 オンライン登録

お客様の 新しい BEHRINGER の機材は、購入後すぐに behringer.com の “Support” で登録をし、弊社の限定保証の条件を丁寧にお読みください。お客様の購入と商品を弊社に登録していただくことで、修理のご要望を素早く、より効率よく処理させていただくことができます。ご協力ありがとうございます!

§ 3 戻り値の材料承認

1 保証のサビースを受けるためには、機材を購入した小売店にお問い合わせください。BEHRINGER ディーラーがお近くにない場合は、behringer.com の “Support” に列記されているお客様の国の BEHRINGER ディストリビューターにお問い合わせください。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。すべてのご質問には、問題の詳細と製品のシリアル番号が併記されている必要があります。領収書の原本で製品の保証の適正を確認した後、MUSIC Group は返却認定番号 (“RAJ”) を発行します。

2 続いて、製品は、返却認定番号を明記し、元の出荷用の梱包箱に入れて、MUSIC Group が指定する住所に返却されなければなりません。

3 元払いで運送料が支払われていない荷物は、受領されません。

§ 4 保証の除外

1 限定保証はヒューズやバッテリーを含む、またそれらに限らず消耗部品には適用されません。適用できる部位では、MUSIC Group は製品に含まれる真空管やメーターにあてはまる部位は購入日から 90 日間保証し、素材や細工の欠陥には関与しません。

2 この限定保証は、製品が何らかの形で電気的あるいは機械的に改造された場合は適用されません。もし製品を、それが開発、製造された国以外の国で、技術的に、または国や地域国や地域レベルの安全の基準を満たすために改造または変換される必要がある場合は、素材や細工の欠陥とは見なされません。この限定保証はそのような改造 / 変換には、それが正しく行われたどうかに関わらず、適用されません。限定保証の規定により、MUSIC Group はそのような改造 / 変換によって生じた費用に対しての責任を有しません。

3 この限定保証は、製品のハードウエアに対してのみ適用されます。ハードウエアやソフトウエアの使用のための技術的な補助には適用されず、製品に含まれるまたは含まれないソフトウエア製品にも適用されません。添付されているソフトウエアの限定保証が明らかに提供されている場合をのぞいては、そのようなソフトウエアは “そのまま” 提供されます。

4 この限定保証は、工場で記されたシリアル番号が変えられたり、製品から取り外された場合は無効です。

5 特にユーザーによる不適切な取り扱いが原因の、無償の検査やメンテナンス / リペアの労務は、明白にこの限定保証から除外されます。これは特に、フェーダー、クロスフェーダー、ポテンショメーター、キー/ボタン、ギターの弦、イルミネーションや同種のパーツの通常の摩耗や小さなキズにも同様に当てはまります。

6 次の状態によって生じた損傷/不良には、この限定保証は適用されません。

- 不適切な使用。BEHRINGER ユーザーまたはサービスの説明書に記載された指示に従って機器を操作することを怠った、または、失敗した場合。
- 製品が使われる国で適用される、技術的または安全上の規定に従わないあらゆる方法で、この機器を接続または操作した場合。
- 天災/自然の所作（事故、火災、洪水など）、MUSIC Group の制御が及ぶ範囲外の状態よって生じた損傷 / 不良。

7 認定されていない人物（ユーザーを含む）が機器を修理したり開けた場合は、限定保証は無効となります。

8 MUSIC Group による製品の検査で、問題になる不良が限定保証の適用外であることを示した場合、検査費用はお客様のご負担となります。

9 製品限定保証規定に当てはまらない場合は、購入者の費用で修理されます。 MUSIC Group または認定サービスセンターはそのような状況になった場合、購入者にお知らせします。もし購入者が書面に記された修理見積告知後 6 週間返答が無かった場合、MUSIC Group は製品を運送料と梱包料それぞれの請求書とともに C.O.D.（代引き）で返送します同様にコストは、購入者が書面で修理を承諾したときにも、それぞれの請求書を発行します。

10 認定 BEHRINGER ディーラーが、新品の製品を直接オンラインのオークションで販売することはありません。オンラインのオークションを経由しての購入は “購入者がそのことを知っている” ものとみなされます。オンラインのオークションの確定書や領収書は、保証を有効にするためのものとしては受け入れられず、MUSIC Group はオンラインのオークションで購入されたいかなる商品も修理または交換しません。

§ 5 保証の譲渡

この限定保証は、最初の購入者（認定小売業者の顧客）に対してのみ有効で、二次的にこの商品を購入したいかなる人物にも譲渡することはできません。ほかの人物（小売店など）が MUSIC Group の代理として保証を与える権利を有することはありません。

§ 6 損傷に対する要求

該当する義務的な地域の法律の施行にのみ影響を受け、MUSIC Group はいかなる種類の必然的または間接的な損失や損傷に対する保証について、購入者に対していかなる責任も負いません。この限定保証により製品の購入価格を超えて MUSIC Group が責任を負う事はありません。

§ 7 限定責任

この限定保証はお客様と MUSIC Group 間の完全に限定的な保証です。これはこの商品に関するすべての記述や口頭による伝達に取って代わります。MUSIC Group がこの商品に他の保証を提供することはありません。

§ 8 その他の保証の権利と国家の法律

1 この限定保証は、購入者の法によって定められた消費者としての権利を、なんらかの方法で排除したり制限することはありません。

2 ここで述べられているこの限定保証の規定は、対応する義務的な地域の法律の違反に当てはまらない限り、適用されます。

3 この保証は、商品に対する尊重の欠損と隠蔽された欠陥に関する販売者の債務を減じることはありません。

§ 9 改定

保証サービスの規定は、予告無く変更される場合があります。MUSIC Group の限定保証に関する、最新の保証規定と追加の情報については、behringer.com で、その完全な詳細をオンラインでご覧ください。

* MUSIC Group Macao Commercial Off shore Limited of Rue de Pequim No. 202-A, Macau Finance Centre 9/J, Macau, すべての MUSIC Group 会社を含む

JP

1. 概要

対称的な入出力

BEHRINGER A500 は、電子サーボバランス型入力を処理することができます (例外: シンチソケット 6 と 7 は、アンバランス型接続のためにだけ適しています)。自動的に動くサーボ機能は、アンバランス型ジャック配分の結合を認識し、通常のレベルを内部で変えます。入 / 出力の信号間でレベルの違いが生じないように (6 dB 矯正) 。

電子サーボ対称入力を処理することができます (例外: シンチソケット 6 と 7 は、非対称の接続のためにだけ適しています)。自動的に動くサーボ機能は、非対称のジャック配分の結合を認識し、通常のレベルを内部で変えます。入力と出力の信号間でレベルの違いが出ないように (6 dB 矯正) 。

- **全ての機能を理解するために、まず以下のハンドブックで使われている特殊な概念に慣れてください。ハンドブックを入念に読んでからも、大切に保管して、必要に応じて繰り返し読むようにしてください。**

1.1 ご使用の前に

1.1.1 出荷

A500 は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

- **装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。**
- **本製品の保管や運送の際には、製品への損傷を避けるため、常にオリジナルの梱包を使用するようにしてください。**
- **製品および梱包材などは、お子様の手の届かないところに保管してください。**
- **梱包材などの環境保護に適した廃棄を心がけてください**

1.1.2 使用開始

装置のオーバーヒートを避けるため、装置は風通しの良い場所で使用し、暖房器具の近くには置かないで下さい。

- **ヒューズのショートを避けるために、電源を入れる前には必ず正しい値を持ったヒューズが使用されているか確認してください。**

電源アダプタージャックのヒューズホルダーには 3 つの三角形マークが記されています。このうち、2 つの三角形は向かい合った位置に記されており、A500 はこの各マークの横に記された電圧にセットされています。 ヒューズホルダーを 180 度回転させると、この設定を変更することができます。**注意: この項目は特定の供給電圧用 (例: 120 V) に設定されている輸出用モデルには当てはまりません。**

- **本機を他の供給電圧に設定する際には、他のヒューズをご使用ください。適切な値に関しては、第 9 章「テクニカルデータ」をご参照ください。**
- **焼損ヒューズは必ず適切な値のヒューズと交換して下さい。適切な値に関しては、第 5 章「テクニカルデータ」をご参照ください。**

電源への接続には付属の標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。このアダプターは該当安全基準に準拠しています。

- **全ての装置は必ずアースされていなくてはなりません。安全のために、いかなる場合でも装置のアースまたはネットワークケーブルを取り外したり、無効にしないで下さい。**

注意!

- **大きな音量は、聴力を害したり装置を傷つける可能性があることを示唆しておきます。スイッチを入れる前に、左の側にある最終状態の両方の音量調節器を回してください。音量が適しているかどうか常に注意してください。**

JP

2. コントロールパネル

2.1 フロントサイド

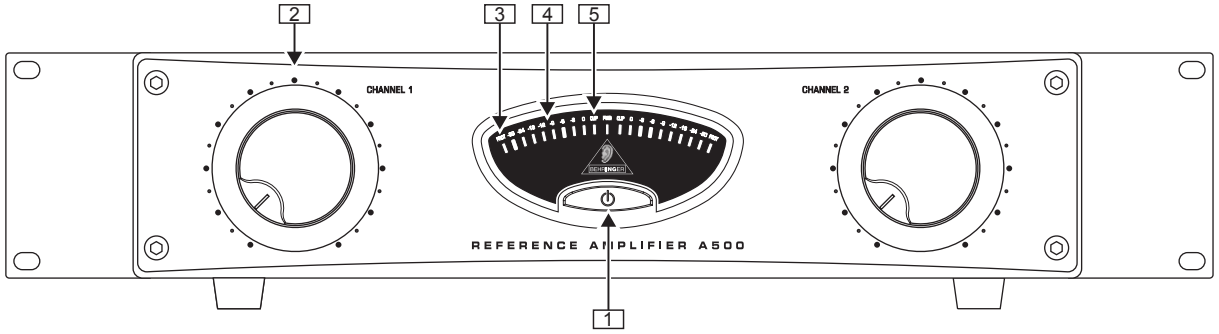


図 2.1: フロントのサービスメニュー

1 この POWER スイッチで装置を作動させます。装置を主電源に接続する際は、このスイッチをオフ状態にしてください。

スイッチを入れるとすぐに POWER-LED が点灯します。

◊ **注意: POWER スイッチを切っただけでは、電源が完全に切れたことにはなりませんので、長い間本ユニットを使用しない場合は電源コードをコンセント (主電源) から抜いてください。**

◊ **鎖における最後の輪という感じで常に最終段階のスイッチを入れるようお薦めします。多くの他の機器は信号の経路でスイッチを入れると、強さに応じてラウドスピーカーに達し、場合によっては損傷するかもしれない強い刺激を生むからです。反対に、鎖における最初の輪として常に最終段階のスイッチを切る必要があります。**

2 個々のケーブルは、A500 の最終増幅を調節できる音量調節器を持っています。両方の音量調節器は、スイッチを入れたり切ったりする場合、完全に左に回りになるはずです。しかし、すでにスイッチを入れる前に入力信号が付いていれば、不当な驚きから逃れることができます。

3 保護スイッチがラウドスピーカーの出力スイッチをそのまま入れると、PROT-LED が点灯します。その場合は、直ちに A500 のスイッチを切ってください。

◊ **アンプがとても熱くなったら、保護用スイッチが反応します。再び作動させる前に、A500を少し冷やしてください。さらに、冷えた本体が機能できるだけの十分な空間を確保しているかどうか検査してください。**

4 最終状態のコントロールについてその都度 A500 の正確な性能表示が提供されます。

5 信号レベルの最終状態が可変調されると、認知できるほどの妨害に至ることがあり、CLIP-LED が点灯します。この場合、LED が点灯しなくなるまで、入力レベルを適切な高さに下げてください。

◊ **万一、CLIP-LED がさらに継続して点灯する場合は、ラウドスピーカーとのケーブル接続を調べてください。ラウドスピーカーの出力時にショートしていることがあるからです。**

2.2 リヤサイド

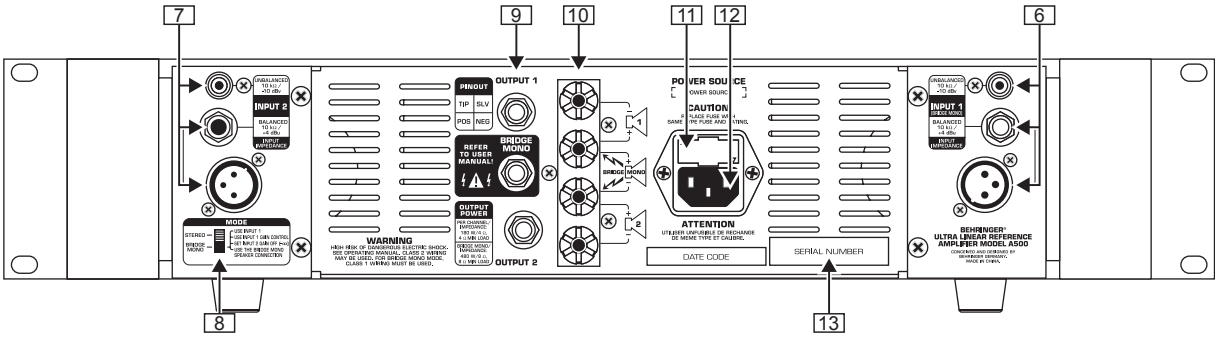


図 2.2: リヤサイドのサービスメニューと接続

JP

6 **CHANNEL INPUT 1 (MONO)**. A500 の出力信号が強くなるはずの信号の電源をここで接続してください。

◊ **その都度 3 つの入力ソケットのうちの一つだけを使用してください。**

ミキサー、Hi-Fi プリアンプまたは他の信号源の出力もここで接続してください。

弊社のラックミキサー EURORACK PRO RX1602 は、8 本の使用できる対称のモノステレオケーブルによって、レベル適用や信号源のスイッチの選択に理想的な可能性を提供します。

シンチ、XLR そして 6.3 mm のステレオジャックフォーマットにある両方のチャンネルのためにその都度接続してください。シンチ入力は、アンバランス型信号をラインレベル 10 dBV で供給する機器出力との接続のために設計されています。これらの入力は、他の入力よりの敏感なため、例えば、CD プレーヤーまたは DAT レコーダーをさらに直接接続することができます。 もちろん、この入力は、ミキサーなどの接続のためにも適用されます。

XLR 接続と 6.3-mm ステレオジャック接続は、対称的にスイッチが装着されますが、もちろん非対称的にも接続できます。感度は、+4 dBu となります (第 4 章も参照すること)。

基本的に、できるだけ妨害を阻止できるように、バランス型操作の方を優先させてください。

入力は、保証上の理由から、部分的に操作しないようにしてください。それにもかかわらず、同時にシンチ入力やジャック入力が接続されている場合、シンチ入力が最初に処理されます。一方、他の信号のスイッチはそのまま入れられます

◊ **A500 をモノストラップモードで使用したければ、専らケーブル 1 の入力の一つを使用してください。**

7 **CHANNEL INPUT 2**. これは、ケーブル 2 対応の A500 の入力です。

8 **STEREO/BRIDGED MONO** スイッチは、A500 の両方のモード間でスイッチを切り替えるために役立ちます。

◊ **モードを変える前に、POWER スイッチを使用して、A500 のスイッチを切ってください。ラウドスピーカーの取り外しは、切断した機器においてのみ行ってください。**

9 **OUTPUT 1**、**OUTPUT 2** および **BRIDGED MONO**:
これは、6.3-mm モノジャックフォーマットにおいて A500 のラウドスピーカーの接続となります。モノストラップモードでは、BRIDGED MONO 出力のみを使用してください。

◊ **ステレオモードでは最小のインピーダンスがケーブルごとに 4 オームとなる点にご注意ください。モノストラップモードでは、最低 8 オームのインピーダンスのラウドスピーカーを接続する必要があります。**

10 ジャックソケットとは別に、ケーブル端子をラウドスピーカーの接続のために使用することができます。モノストラップモードでは、機器に表示されているように、ラウドスピーカーを両方の真ん中の接続とつなげるように注意してください。

11 **ヒューズホルダー / 電圧セレクト**: 装置を電源に接続する前に、電圧の表示が供給電圧に一致しているかどうかを確認してください。ヒューズ交換の際には必ず同じタイプのものを使用してください。ほとんどのモデルでは、ヒューズホルダーは 230 V と 120 V の切替のために 2 つの異なるポジションで差し込めるようになっています。本装置をヨーロッパ以外の地域において 120 V で使用する場合、大き目の安全値を取る必要があることにも注意してください。

12 電源への接続には標準型 **IEC** コネクター付ケーブルを使用します。接続用ケーブルは製品に付属しています。

13 **シリアルナンバー**

3. アプリケーションの例

3.1 ステレオモード

このモードでは、最終状態の両方のチャンネルが別途の入力信号によって互いに別々に作動します。出力時に、パッシブスピーカーは、特に価値のあるスタジオモニター、例えば BEHRINGER TRUTH B2031P を接続することができます。このモードを有効にするために、STEREO/BRIDGED MONO スイッチ 8 を STEREO に設定してください。

◊ **モードを変える前に、POWER スイッチを使用して、A500 のスイッチを切ってください。**

◊ **ステレオモードでは、最小のインピーダンスがケーブルごとに 4 オームとなる点にご注意ください。**

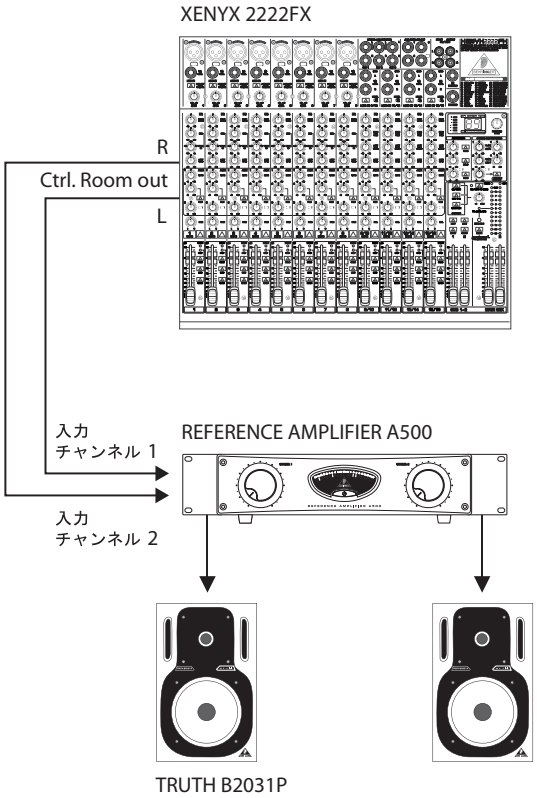


図 3.1: ステレオモードにおける A500

その他の例:

- 2 つの独立したモノ信号、例えば、楽器の信号とモニターミックス。
- バイアンプモード、ケーブル 1 でバス、ケーブル 2 で高音。

JP

3.2 モノブリッジモード

このモードでは、電圧が両方のケーブルに付加されて、ラウドスピーカーに送られます。その結果、二重の電圧、ピーク電力の 4 倍の量、およそ 3 倍の継続出力が実行されます。モノブリッジモードでは入力と増幅調節器がケーブル 1 によって使用されます。ケーブル 2 のサービスメニューは、 このモードでは使用されません。注意: 内部の反転による消光を避けるために、増幅調節器はチャンネル 2 によって左のタッチで回すようにしてください。

8 オームの負荷で両方のケーブルを使用する際に、このモードを使用してください。そのために、STEREO/BRIDGED MONO スイッチ [8] を BRIDGED MONO に設定してください。

ラウドスピーカーを BRIDGED MONO ソケット [9] または両方の真ん中の接続端子 [10] につなげてください。

- **POWER スイッチを使用して A500 のスイッチを切ってからモードを変えてください。**
- **モノストラップモードでは最小のインピーダンスが 8 オームとなる点にご注意ください。**

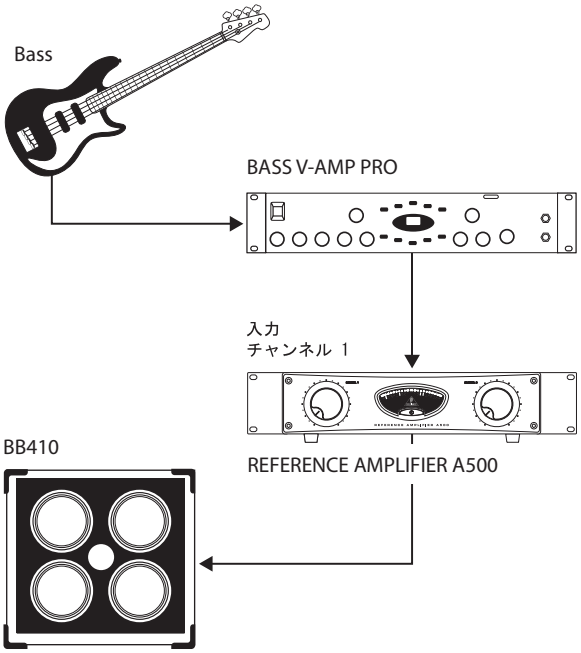


図 3.2: モノストラップモード

- **最終状態がしばらく過変調の場合は、そのまま 2、3 秒間はアンプにスイッチを入れることができます。 過変調を避けjるために、音量が適しているかどうか常に注意してください。**

モノストラップモードの保護規準

A500 の出力接続間では、出力電圧が 60 ボルト RMS までとなります。それゆえ、ラウドスピーカーを接続する際、必ず全ての保護基準に注意してください。

モノストラップモードは、高度のアンプとラウドスピーカーを要求します。あまりの過変調は、アンプの自動スイッチまたはラウドスピーカーの損傷につながることがあります。お持ちのラウドスピーカー (最低 8 オーム) とケーブル配線が、高い電力を処理できるか確認してください。

4. 設置方法

4.1 ラックの中へ組み立てる

A500 は、19 インチのラックに取り付けられて、2 つ高さの単位を必要とします。フロントパネルを組み立てるために、4 つの固定ねじと座金を使用してください。特にモバイルを使用する場合に、アンプのリヤパネルも支えてください。特に、他の機器が同じように熱を発生する場合は、冷たい空気がラックに届くことを確認してください。重量に基づいて、ラックの下で組み立てることをお薦めします。いくつもの最終状態がラックの中に入れられたら、+ 分な冷却を保証するために、機器間に少し空間 (およそ 1HE) を作ってください。

- **A500 は、確実な操作を保証してくれるケースの側面に大きな冷えた本体があります。熱が部品を傷つけることがあるので、この冷却用の要素に対して換気を妨げないようにしてください。スイッチを切って最終状態を保護することにより過度の内部温度による損傷を防ぐことができますが、保護用スイッチの切断がしばしば反応する場合は、最終状態の据付場所やケーブルの接続を調べてください。**

4.2 接続

入力

XLR 接続を非対称の入力信号のために使用したければ、XLR ソケットの未使用のピン (ピン 3) を接続してください。 モノジャックプラグの場合は、変更は不要です (4.3 も参照すること)。

- **万一、ざわめきまたは耳障りな音といった妨害信号に気づいたら、アンプの入力を電源から離すようにしてください。妨害音がスイッチの入っている機器から来ているのかどうか確認してください。場合によっては、ラウドスピーカーの損傷につながるので、必ず両方のチャンネルの増幅を作動前に調節するように注意してください (左にある音量調節器)。**

出力

A500 は、多くの出力用の接続を提供します: 2 つの 6.3-mm モノジャックプラグと接触を保証する 2 つのねじ端子。個々のチャンネルに対応する両方の 6.3 mm のモノジャックプラグに加えて、A500 は特別の 6.3 mm のソケット出力をモノストラップモード用に備えています。

- **性能の損失を妨げるために、できるだけ短いラウドスピーカー用のケーブルを高い断面と接続してください。入力ケーブルの近くに出力ケーブルを敷かないでください。**

接続端子を使用する場合は、ケーブルの端が絶縁材を取り除かれず、完全に導入されていて、むきだしの導線が残っていないかどうか注意してください。ケーブルの端子の足は、電気ショックの危険を避けるために、絶縁端子を示している必要があります。モノストラップモードでは、真ん中の 2 つの接続端子を使用してください。さらに正しい極性かどうか注意してください。

- **注意！ 接続端子にむきだしのケーブルの端が見える場合、電気ショックの危険があるので、アンプを作動するべきではありません。**

JP

配電接続

A500 を機器に提示された正しい配電電圧でのみ接続してください。誤った配電電圧への接続は、お持ちのアンプを壊してしまうことにもなります (第 2 章 11 ヒューズホルダー / 電圧選択も参照すること、)

スイッチを入れる前に、全てのケーブル接続を調べて、増幅のスイッチを切ってください。

4.3 オーディオ接続

様々なアプリケーションのために、沢山の異なるケーブルが必要となります。以下の図は、このケーブルがどうのような状態でなければならないのかを示しています。高価なケーブルを常に使用するように注意してください。

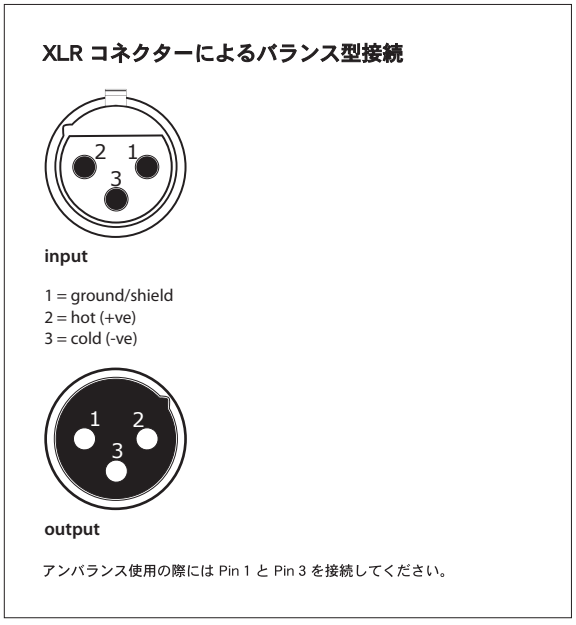


図 4.1: XLR 接続

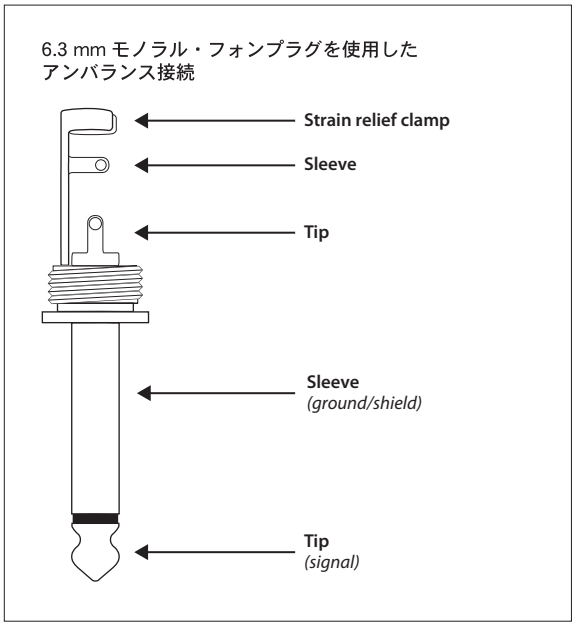


図 4.2: 6.3 mm モノジャックプラグ

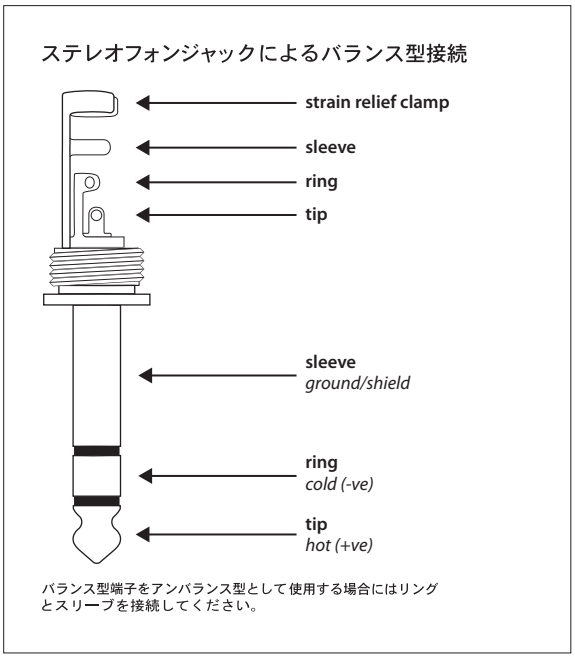


図 4.3: 6.3 mm ステレオジャックプラグ

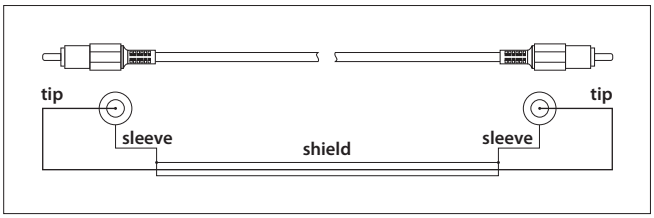


図 4.4: シンチ接続ケーブルに関する非対称接続

JP

5. 技術仕様

OUTPUT POWER	
RMS Power	
Stereo Mode (both channels driven)	
8 Ω / 1 kHz @ 1 % THD	125 W
4 Ω / 1 kHz @ 1 % THD	185 W
Bridged Mono	
8 Ω / 1 kHz @ 1 % THD	375 W
Peak Power	
Stereo Mode (both channels driven)	
8 Ω / 1 kHz	175 W
4 Ω / 1 kHz	300 W
Bridged Mono	
8 Ω / 1 kHz	600 W
Input Sensitivity	1.64 V
Distortion	<0.01 %
Frequency Response	20 Hz - 20 kHz, +0/-1 dB
Voltage Gain:	26 dB
Damping Factor	> 220 @ 8 Ω
Input impedance	10 kΩ unbalanced, 20 kΩ balanced
Signal-to-Noise	>100 dBA
Controls	
Front	POWER switch GAIN control (channel 1 and 2)
Rear	MODE switch
Indicators	
POWER	Blue LEDs
CLIP (per channel)	Red LEDs
PROT (per channel)	Yellow LEDs
SIGNAL (per channel) -30 dB ~ -6 dB	Green LEDs
SIGNAL (per channel) -3 dB; 0 dB	Yellow LEDs

Connectors	
Inputs	Balanced XLR, ¼" TRS, RCA
Outputs	¼" TS connectors and “touch-proof” binding posts
Circuit protection	
Cooling	Convection-type
Amplifier protection	Short circuit and overload
Output circuit type	Class AB
Power supply / Voltage (Fuses)	
USA / Canada	120 V~, 60 Hz (T 10 A H 250 V)
UK / Australia	240 V~, 50 Hz (T 5 A H 250 V)
Europe	230 V~, 50 Hz (T 5 A H 250 V)
Japan	100 V~, 50-60 Hz (T 10 A H 250 V)
Power consumption	660 W
Mains connector	Standard IEC receptacle
Dimensions/weight	
Dimensions (H x W x D)	19 x 10.85 x 4" 482.6 x 257.5 x 101.6 mm
Weight	18.5 lbs / 8.4 kg

BEHRINGER 社は、最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は、事前の予告なしに行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する場合がありますが、あらかじめご了承ください。技術仕様および外観は予告なく変更する場合があります。

imagine music